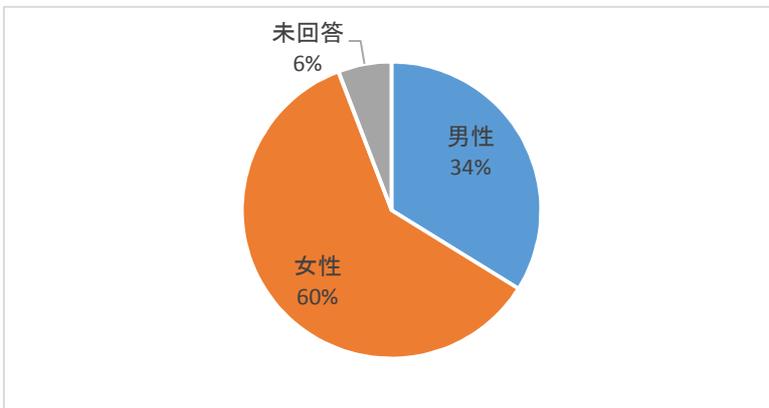


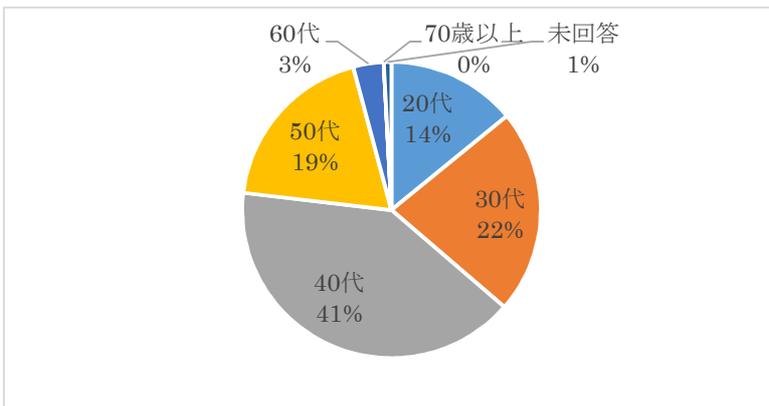
乗り越えよう！多職種間の葛藤 vol.3 看取りの流儀 アンケート結果

参加者数139名 回答者121名(回答率90%)

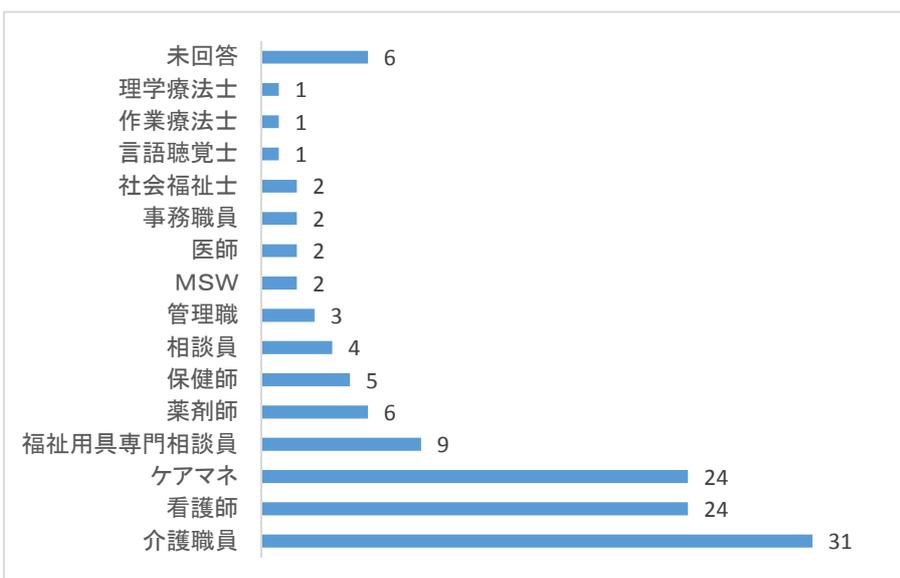
I 性別 回答数121名



II 年齢 回答数121名

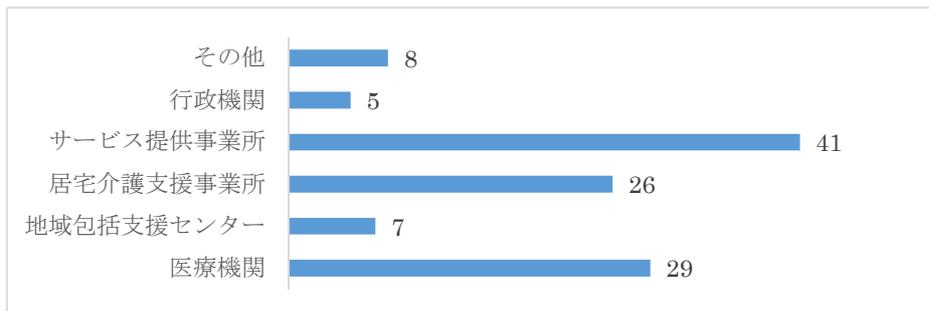


III 職種 あなたが、今日現在、名刺に記載している職種(資格)と通算勤務年数をお答えください。



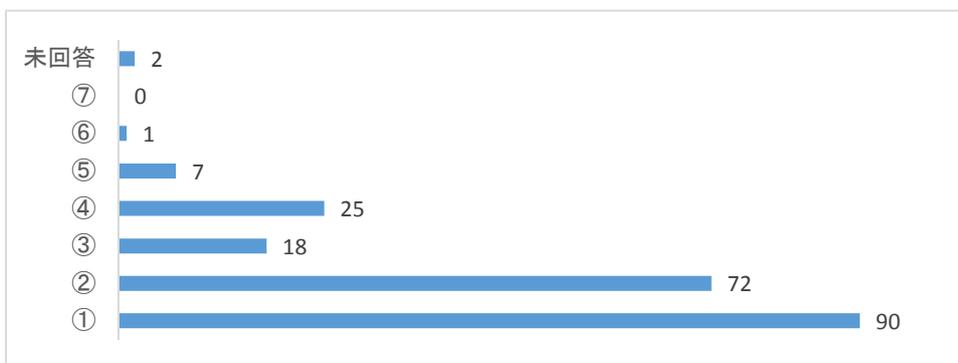
通算勤務年数 平均 8.3 年(±7.6 年)

Ⅲ 勤務先種別について、お選びください。



Ⅳ 今日の研修参加の動機は何ですか。

- ① テーマ(看取り)に関心がある ② 多職種との交流に関心がある ③ グループワークに関心がある
 ④ CCL の取組みに関心がある ⑤ 知り合いが参加するから ⑥ 職場の業務命令だから
 ⑦ その他



Ⅴ 今日の研修会を 100 点満点で評価してください。

	平均点	総合評価に対する相関係数
総合(全体)評価	92.7(±10.6)／100 点	
事例提供	93.4(±13.4)／100 点	0.82
グループワーク1	93.1(10.5)／100 点	0.81
グループワーク2	92.9(10.7)／100 点	0.77

Ⅵ 研修会を通して、どのようなことを得ることができましたか。お聞かせください。(自由記載)

1. ぼんやりとはありますが看取りについて知れたことが沢山あり色々と考えさせられた時間でした。これから今日の話を活せるよう頑張ろうと思いました。
2. 他職種とのそれぞれの想いや、実際かかわってみて等、聞く事ができて良かったです。
3. 多種類の方とのつながり、色々な角度からの話をきけた。
4. 事例検討なのかフリーなのかハッキリしなかったのでやりにくかった。何をテーマ、主にして話をしているのか分かりにくかった。
5. 普段から行っている事ですが、本人や家族にとっては、看取りは初めてだったり、なれていないこと。

真剣に向き合う事が大事だと思った。

6. 「こういう研修がたくさんあると釧路の看取りの質は高くなるんだろうなあ」と思いました。
7. 多職種の方々の様々な意見、考えをきく事ができた事、時間は短かったが、とても心に残るものがあった。
8. 実務経験を聞けて本当によかった。最後の家族の言葉にすくわれた気持ちになりました。
9. とてもむずかしい内容でしたが、実際ホスピスで働いている人の話をきけて参考になりました。私も心おだやかに話をきく姿勢をつくっていきたいと思いました。
10. いろんな方のお話を聞くことが出来てすごく勉強になりました。
11. 医療・介護の連携、顔の見える関係性が重要だとどの職種も思っている。
12. 多職種の方の色々な思いが、聞く事が出来て、今後の仕事、自分自身の家族の看取りについて考える事が出きました。
13. 看取りの意味、自分なりの考えをもつことができた。
14. 看取りに限らず、患者、家族の気持ちに寄り添うとはどのようなことかがわかった。地域、医療の連携が今後もっととれるようになれば良いと思う。
15. 他の参加者さんの意見と聞くことができて学びになった。
16. 他職種との話を気さくに、自由にできたのがとても良かったです。看取りの経験はありませんが、今後、相談を受けた時に思い出したいと思います。
17. 多職種の方と話ができて楽しかったです。連携って大事ですね。
18. 看取りのおおまかな考え方
19. 看取りについて前向きな考えを持ってました。
20. 多職種との意見。見る角度が違うことが、得る事が出きた。
21. 色々な職種の見方、経験を聞く事が出来て、本当に参考になりました。
22. 看取りってなに？ 寄りそうってなに？ 考えれば考えるほど深みにハマりました。でも、ぱく然とですが、何かしないと！何かできる！と思うこともできました。
23. 多職種と話をする機会が少ないので、とても良い経験になりました。看取りに関して、色々な人が考えを持っていたため勉強になりました。
24. 他職種の看取りのとらえ方、思いを共有できた。
25. 他職種の方の看取りに対する考え方を聞き、それぞれ考え方が違うことが分かった。本人達の意向を大切に、関わっていきたい。
26. 経験のないことだったので、イメージがしにくかったのですが、事例や GW を通して、少しイメージできました。家族への寄り添うことは、難しいなあ・・・と改めて感じましたが、事例のご家族のように、ふり返りを行うことは大切だなと思いました。
27. 多職種の様々な意見が聞け、とても参考になりました。看取りについて、実例を聞くことができてよかったと思えました
28. 最後、ご家族の方の「もうひとつの家だった」という言葉に、ふわりのスタッフの方々の関わりがみえるようでした。
29. 職種のちがいに、考え方、感じ方が異なることを実感しました
30. 他職種の経験を聞く機会になった。
31. 看取りの経験談、考え方を知れた
32. 各業種のみなさんが思っていることを改めて知ることができました。

33. 更にその人らしさを考えて看護しようと思いました
34. 多職種の方とGWを行う事で看取りについて改めて考える機会になりました。
35. 多職種とグループワークをすることで各々の思いが理解できた。谷藤先生の“生きている時間にどうかかわれるか”感動、同感
36. 他職種との関わりが重要だと話し合いました。
37. 看取りに対する各々の思いを知ることで、勇気をもらいました。
38. 他の職種の方の考え方やかかわり方などを聞いて勉強になりました。また今後の看取りへの取り組みなどを、回りの人と考えていきたいと思います。
39. 多職種の方々とのその立場意見をたくさん聞く事が出来ました
40. 介護業界以外の方の考えを聴く事が出来良かった。
41. いろいろな人のお話が出来てよかったです
42. 看取り対象の方とどう関わっていくべきか今までの介護は当たっていたのかなど色々考えさせられました。
43. 看取りに関する各職種の考え方の幅広さが大変良かった。
44. 他職種の方々とおはなしをきき、得るものがあった かんじ方かんがえ方ちがう・・・
45. 他職種の方々の悩みや思う事が、わかり良かった それぞれの方々の特殊性が、きけて良かった。
46. 色々な他職から見た思い、関り方等聞いた事が良かったです
47. 看取りについて事例発表や多職種の方と話をすることで連携や気持ちに寄り添う事の大切さをあらためて知る事が出来ました。
48. 初めて、この様な会に参加させて頂きました。色々な職種の方のお話を聞く事ができ、参加して本トによかったです。
49. グループワークでの話し合いで、悩みながら前向きに
50. 看取りの意味
51. 各職種の係わりが、看取られる人、家族に良い関係を築くことが出来ると思いました
52. 看取り、寄り添う、連携など話をすればする程考えさせられたし、難しさを感じました
53. 看取りに対して事例を通して意見を聞くことができて参考になりました
54. 患者さん家族がのぞんでいることは何か把握していくことが大切だと再認識できた
55. 他職種の方々の話をすることで、情報の共有ができた。看護の立場では得られない言葉や、気持ちを知ることができました
56. 他職種の方との関わりがあり良かった
57. 看取りに対する姿勢や考え、意見をきくことでよかったです。
58. 他のセッションや事業所の看取りについての関わりや、困難な事などを話しあえて良かったです。
59. 多職種の方の意見を聞くことができ、それぞれの現場で葛藤があるのだなと感じました。この様な場に出ると、新しい情報も入ってくるので又、がんばろうという気になります
60. 実際に自分自身、経験も浅く、看取りの経験もない状況での、このグループワークの参加でしたが、看取りを経験した方々のお話や気持ち、心境を知ることが出来た。今後、自分自身もかかわっていく業務となるので、意識付けになりました。
61. 改めて、看取りについて考えました。
62. 多職種、家族との関わりが必要と思う研修でした
63. 看取りについて、他の方の経験や意見をきく事ができて、良かった。

64. すごく難しいんだなと、あらためて看取りの現実な点で見られ勉強になりました。更にレベルアップして話せる場を増していきたいです。
65. 看取りに対する認識を改めた。息をひきとる場面ではない・・・の一言
66. 看取りに取り組むことは、経験のない専門職が多いので、これからの課題、だけど、皆力を持っていそう
67. 看取りに対する、こわさが少し減りました。横のつながりの大切さを教えてもらいました。
68. 実際の現場の様子、スタッフの感想、葛藤、本人・家族の思いを知る
69. 仕事をする中で、年々初心を忘れていく自分がおりました。今回参加させて頂いたなかで、これまでの思い、経験の中で教わった事などを思い出させていただきました。また明日から、リセットして頑張っていきます。
70. 看とりは本人らしく人間らしくいたい。本人の希望を常にながめる態勢やわがまま言える環境→pt,faの心のさけびをきく→信頼をえる!!
71. 在宅等で行われているケア、サービスの具体的な内容を聞くことができた。自分が思っている以上に、Pt、Faと寄り添う臨死期の関わりができています。
72. 各職種カラの意見が聞けて、大変、有意義なグループワークでした
73. 熱い想いを持った方々に出会えて嬉しかったです。
74. 色んな職種の方との話し合いに参加出来とても有意義でした
75. 医療の現場で日々忙しい中でも患者家族との時間を少しでも多くとっていきたくと思った。
76. 他の事業所の方々、職種の方と話し合いが出来た事、それぞれの取り組み、困惑している状況など
77. 様々な職種の方々との意見交換ができて良かった。
78. 多職種においての「看取り」の考え方、意見を聞かせていただきありがとうございました。
79. 看取りに対して、色々な方の考えを知る事が出来て良かった。
80. 看取りを受けた家族の感想から、「ただ話を聞いてもらえるだけで気持ちが楽になった」という本音の意見を聞いたこと
81. 多職種と情報を交換できた。
82. その人の人生によりそう事、看取りは本人・家族のお別れの時間出来る事はスバラシイ
83. 最初は、看取りとは・・・とむずかしく考えていましたが、ご本人・家族の思い、胸の中にある思いを(苦しき)をはき出してもらい、安心してもらう事が大切なんだ、と思いました
84. 同職種他機関、他職種の考え方が多種多様で、病院では聴けない話が聞くことができました。
85. 多職種間の方々のお話を聞く事ができて、参加して良かったと思える研修でした
86. 地方の医療に関わっている方の苦勞を知りました
87. 看取りという言葉が少し身近に感じる事ができました。家族・本人に寄り添うという事の大切さを感じることができ有意義でした。
88. 今後の参考になる様な内容でした。
89. 病院での看取りと地域で看取ることのちがいや悩みなどがちがうことが理解できた。
90. 様々な思いを聞けて良かった。
91. 色々な話が聞けて良かった
92. 看取りをもう一度みつめなおす機会になりました
93. 他職種の方と交流がはかれました。
94. 他職種、家族との連携が大切と思った。本人・家族の気持ちに寄り添う事の大切さを改めて思った。

95. 看取り＝全身傾聴 支援者が主でなく本人・家族!!
96. 病院と施設、家族との関係
97. 今までの自分への振り返りが出来て、再認識することが出来ました。

Ⅶ 研修会へのご意見・ご感想やCCLに対するご意見等ございましたらお聞かせください。

1. 次回も参加したいと思います。
2. 参考になりました。
3. 毎回思いますが CCL の取り組みはステキです！
4. いつも質の高い研修をありがとうございます。
5. またよろしく願います。
6. 来てよかったなといつも思います。勉強になりました。
7. 初めての参加でしたが、初参加の人への配慮もしていただき、とても楽しく参加できました。ありがとうございました。
8. 又、研修会開催して下さい。願います。
9. 参加させていただき、本当に楽しかったです。
10. 企画・運営等いつもありがとうございます。
11. WS のやり方を考えて頂きたい。
12. ぜひ、このような機会にまた参加したいです。
13. 各職種のみずかしさや困っていることなどきけて今後役に立ちました。続けてほしいと思います。
14. テーマが難しかったです。
15. 次も参加したいと思います。
16. テーマが広すぎなのでもっとポイントを絞ってテーマを決めて欲しい
17. 今後もこのような会をどんどんやってください
18. 若い介護職員なども気軽に(良いイミで)死を語ることのできる研修会を開いてほしい
19. これからもグループワークを含めた研修頑張ってくださいたいです。
20. わかりやすい説明、進行でグループワークがすすめられたので良いと思います
21. いい多職種の方との関わりができました。ありがとうございます
22. 情報提供を3段階に分けたのは、すごく良かったと思いました。
23. またぜひおじゃまさせて下さい!!
24. 良い場を提供していただき、感謝です
25. 気軽に参加できる研修会の企画、実施について、これからも取組んで下さい。
26. はじめて参加したがとてもためになった。色々な話が聞けた事が良かった。
27. また参加できたらと思います
28. 毎回参加したい。
29. また参加させて頂き、勉強していきたいです。
30. ただ残念なことに時間があっという間で短かったです。
31. 時間を長くしてほしい。
32. 家族の言葉を最後に聞いたのが良かったです。
33. ここまでの用意等大変だと思います。ありがとうございました

34. 多職種の方と話すことが刺激をうけました。

35. 頑張ってください。

36. いつも沢山の学びを頂いています。このような場があって参加出来て、ありがとうございます。

Ⅷ 今後、取り上げて欲しいテーマなどありましたら、当てはまるものに○をつけてください。

- ① 退院支援に関する事 ② 認知症に関する事 ③ 看取りに関する事
④ その他

